

射水市における快適で安全・安心して暮らせる住まい計画(防災・安全)

いみずし
射水市

平成25年3月

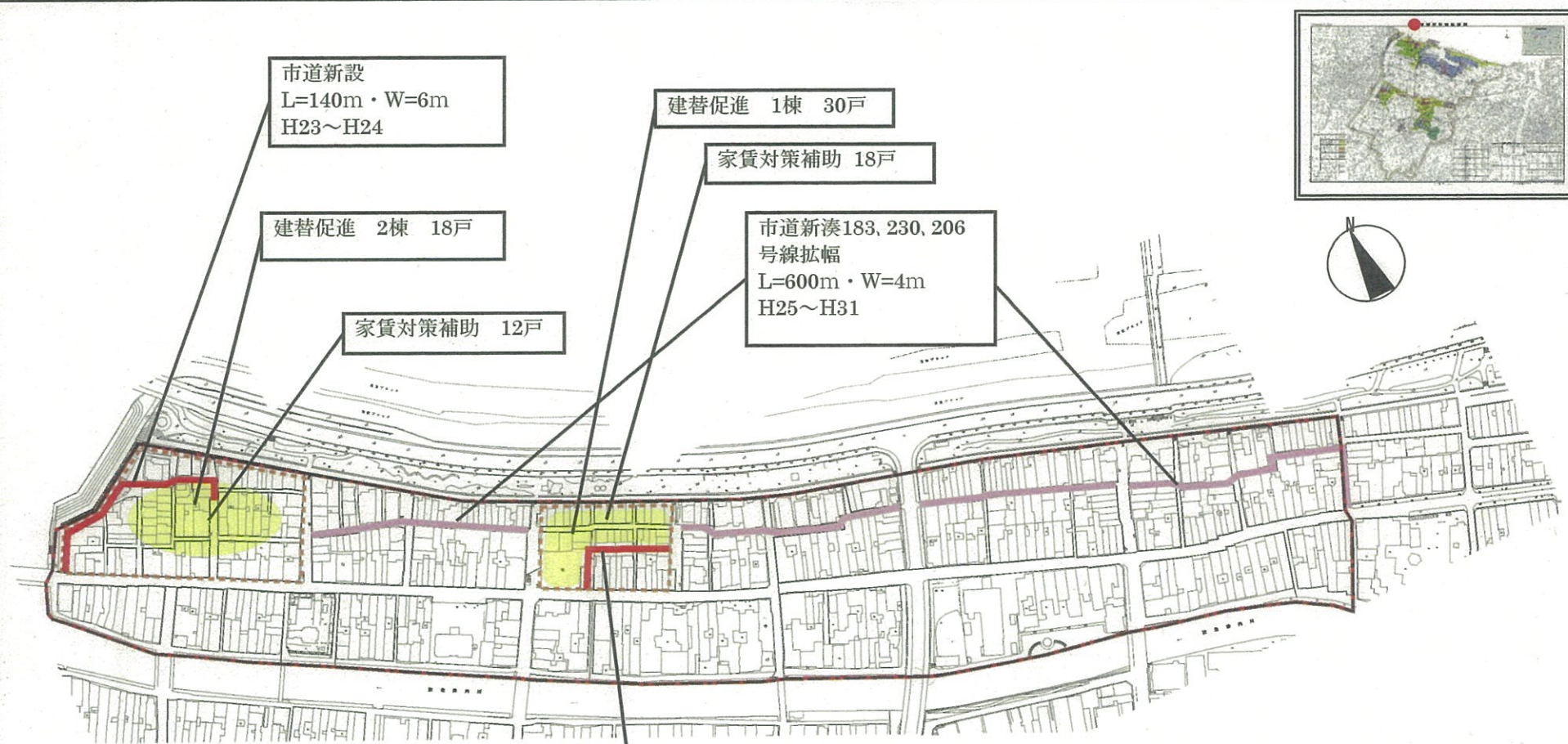
(様式二) 社会資本総合整備計画 (防災・安全)

平成25年3月29日

計画の名称	I 射水市における快適で安全・安心して暮らせる住まい計画 (防災・安全)																					
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	射水市																			
計画の目標	A2 『定住人口の促進、高齢社会への対応とともに住宅・建築物の耐震化や密集市街地の改善を行うことにより、安全で安心できる住まい・まちづくりを実現する。』																					
計画の成果目標 (定量的指標)	A2・射水市における重点密集市街地等の整備率を9.3% (H22当初) から21.3% (H26末) に向上																					
定量的指標の定義及び算定式	$\text{住宅市街地の住宅・建築物の状況、公共施設の整備状況等をもとに算出する。}$ $\text{(重点密集市街地等の整備率)} = \text{(最低限の安全性が確保された面積)} / \text{(重点密集市街地等の面積)} (\%)$ $\text{射水市の住宅・建築物耐震化率 (射水市耐震改修促進計画による)}$ $\text{(住宅の耐震化率)} = \text{(耐震性が確保された住宅数)} / \text{(射水市の住宅総数)}$						<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H22当初)</th> <th>中間目標値 (H24末)</th> <th>最終目標値 (H26末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9.3%</td> <td></td> <td>21.3%</td> <td>※中間目標は任意</td> </tr> <tr> <td>住宅 特定建築物</td> <td>52% 81%</td> <td>79% 88%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	9.3%		21.3%	※中間目標は任意	住宅 特定建築物	52% 81%	79% 88%	
定量的指標の現況値及び目標値			備考																			
当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)																				
9.3%		21.3%	※中間目標は任意																			
住宅 特定建築物	52% 81%	79% 88%																				
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,634 百万円	A	1,401 百万円	B	0 百万円	C	233 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	14.3%												
交付対象事業																						
A 基幹事業																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容・規模等	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考								
								H22	H23	H24	H25	H26										
I-A2-1	住宅	一般	射水市	直/間	市/民間	放生津地区住宅市街地総合整備事業	密集市街地の整備 A=8.0ha 老朽住宅の買収・除却、道路整備、共同住宅整備等						1,374									
I-A2-2	住宅	一般	射水市	直/間	市/民間	住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震診断及び改修等・市内全域						27									
合計													1,401									
B 関連社会資本整備事業																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考						
										H22	H23	H24	H25	H26								
合計													0									
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考											
C 効果促進事業																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考						
										H22	H23	H24	H25	H26								
I-C-1	住宅	一般	射水市	間接	民間	-	住宅相談・住情報提供事業	住宅相談	射水市						7							
I-C-2	住宅	一般	射水市	間接	個人	-	住まいの耐震性向上推進事業	民間住宅の耐震改修・建替	射水市						3							
I-C-3	住宅	一般	射水市	間接	個人	-	指定宅地取得支援事業	宅地購入者への助成	射水市						107							
I-C-4	住宅	一般	射水市	直接	市	-	土地区画整理事業及び従前居住者用共同住宅推進事業	事業計画・権利変換計画等作成	射水市						97							
I-C-5	住宅	一般	射水市	間接	個人	-	住まいのリフォーム促進事業	民間住宅のリフォーム	射水市						3							
I-C-6	住宅	一般	射水市	直接	市	-	空家実態調査事業	空家調査	射水市						8							
I-C-7	住宅	一般	射水市	間接	個人	-	射水市定住促進事業	住宅の新築、増築、購入など要件に併せて支援	射水市						8							
合計													233									
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考											
I-C-1	建築物の耐震性(A2)の向上を図るため、住宅の建設やリフォームなどを検討している者に対し、住宅相談を行い、耐震化促進へ向けての普及啓発を図る。																					
I-C-2	住宅・建築物安全ストック形成事業(I-A2-2)と共に地震時等における最低限の安全性を確保するため、既存木造住宅の耐震化の促進を図る。																					
I-C-3	住宅の耐震性(A2)の向上を図るため、市が指定した宅地を購入し住宅を建設等したものに対し、土地取得費の一部を助成することにより安全な住まいづくりを促進する。																					
I-C-4	住宅市街地総合整備事業(I-A2-1)に伴い土地の合理的かつ健全な利用を図るため、土地区画整理事業や住宅の共同建替等における事業計画・権利変換計画等の作成により地権者の合意形成等の円滑化を図る。																					
I-C-5	住宅・建築物安全ストック形成事業(I-A2-2)と共に既存木造住宅の耐震改修事業を促進させるため、リフォームを併せて実施した場合にその一部を助成し、定住化の促進を図る。																					
I-C-6	住宅の耐震化(A2)の向上を図るため、解体除却の必要性及び空き家活用の可能性を調査し、耐震化を図るとともに快適で安全・安心して暮らせる定住化の促進を促進する。																					
I-C-7	住宅の耐震化(A2)の向上を図るため、住宅の新築、増築、購入など要件に併せてその一部を助成し、定住化の促進を図る。																					

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (地域住宅支援)

計画の名称	1 射水市における快適で安全・安心して暮らせる住まい計画 (防災・安全)	交付対象	射水市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)		



土地区画整理事業
主に共同化を進めるエリア
を中心に換地の必要性に応

公園・緑地
共同化や老朽住宅除却の状
況を踏まえて1,500㎡程度

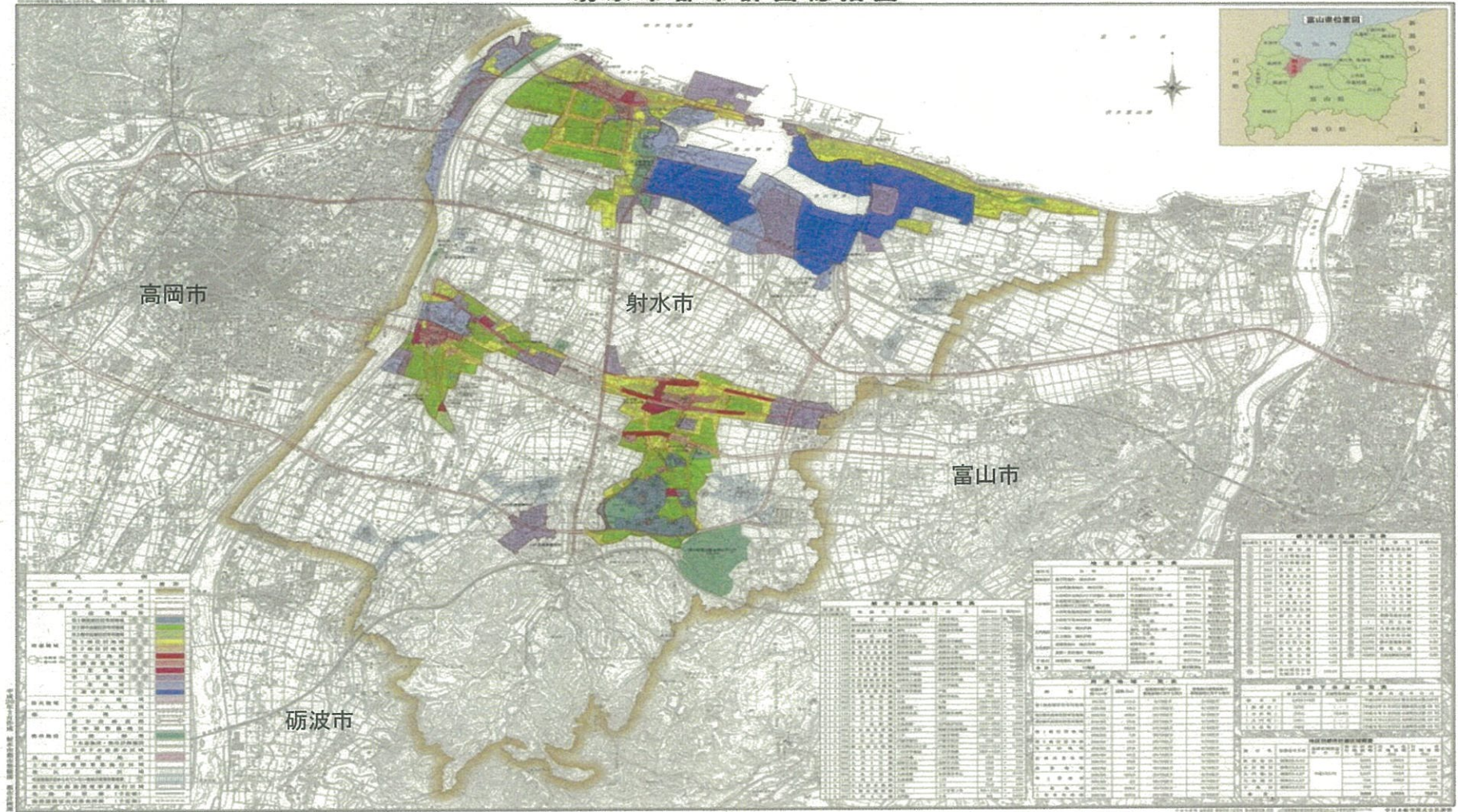
市道新設
L=70m・W=6m
H22~H23

凡 例	
	先行的に環境改善を行うエリア
	優先的に整備をする道路
	上記以外の道路
	共同化にあわせて民間建設型都市再生住宅を検討するエリア

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (地域住宅支援)

計画の名称	1 射水市における快適で安全・安心して暮らせる住まい計画 (防災・安全)	交付対象	射水市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)		

射水市都市計画総括図



※ 射水市の仕毛及び建築物の耐震化目標率は、射水市耐震改修促進計画により設定し、仕毛・建築物女王人
 トッ
 ク形成事業を主として順次進めており、その事業の対象範囲は射水市管内全域である。

凡例	
	市町村界